

平成 28 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 東京電力ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 廣瀬 直己
(コード番号：9501 東証第 1 部)
問合せ先 総務・法務室株式グループマネージャー 前田 邦之
(TEL. 03-6373-1111)

東京電力フュエル&パワー株式会社における既存燃料事業（上流・調達）及び既存海外火力 I P P 事業等の株式会社 J E R A への承継に関するお知らせ（簡易吸収分割）

当社の 100%子会社である東京電力フュエル&パワー株式会社（以下、「東京電力フュエル & パワー」といいます）は、本日、既存燃料事業（上流・調達）、既存海外火力 I P P 事業及び株式会社常陸那珂ジェネレーションの実施する火力発電所のリプレース・新設事業（以下、「本件事業」といいます）を会社分割の方法によって、株式会社 J E R A（以下、「J E R A」といいます）に承継させること（以下、この会社分割を「本件吸収分割」といいます）を決議し、同日、J E R A と吸収分割契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件吸収分割は、当社の 100%子会社による会社分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本件吸収分割の目的

当社は、平成 27 年 2 月 9 日、中部電力株式会社（以下、「中部電力」といいます）との間で包括的アライアンスの実施について合意し、両社の燃料調達や上流、輸送、トレーディング等の燃料関連事業ならびに国内外の発電所に関する新規開発・リプレース事業を統合実施する新会社を共同で設立する旨の合弁契約を締結しており^{※1}、これに基づき、東京電力フュエル&パワーから平成 27 年 4 月 30 日に設立した J E R A^{※2}に、本件事業を承継させることといたしました。

※1：平成 27 年 2 月 9 日付「包括的アライアンス実施に係る両社間の合意ならびに新会社の共同設立等に関する合弁契約の締結について」参照

※2：平成 27 年 4 月 15 日付「株式会社 J E R A」（呼称：ジェラ）の設立について」参照
なお、本件事業と併せて統合を予定していた「受入・貯蔵・送ガス事業等」については、協議・検討を継続しております。

2. 本件吸収分割の要旨

(1) 本件吸収分割の日程

吸収分割契約承認取締役会（東京電力フュエル&パワー）	平成 28 年 5 月 23 日
吸収分割契約承認取締役会（J E R A）	平成 28 年 5 月 23 日

吸収分割契約締結	平成 28 年 5 月 23 日
吸収分割契約承認株主総会（J E R A）	平成 28 年 6 月下旬（予定）
吸収分割効力発生日	平成 28 年 7 月 1 日（予定）

※本件吸収分割は、会社法第 784 条第 2 項に規定する簡易吸収分割に該当するため、当社の株主総会による吸収分割契約の承認を得ることなく行います。

(2) 本件吸収分割の方式

東京電力フュエル&パワーを分割会社とし、J E R A を承継会社とする吸収分割です。

(3) 本件吸収分割に係る割当ての内容

本件吸収分割に際し、承継会社である J E R A は、普通株式 452,000 株を発行し、そのすべてを東京電力フュエル&パワーに対して割当て交付します。

(4) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

東京電力フュエル&パワーは新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

(5) 本件吸収分割により増減する資本金

東京電力フュエル&パワーの資本金に変更はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

J E R A は、東京電力フュエル&パワーとの間で平成 28 年 5 月 23 日に締結した吸収分割契約の定めに従い、東京電力フュエル&パワーが本件事業に関して有する権利義務を効力発生日に承継します。

なお、本件吸収分割による J E R A への債務の承継はありません。

(7) 債務履行の見込み

東京電力フュエル&パワー及び J E R A とともに、本件吸収分割後も資産の額が負債の額を上回ることが見込まれること、現在のところ、本件吸収分割後に負担する債務の履行に支障を及ぼす事態の発生は想定されていないことから、本件吸収分割後における東京電力フュエル&パワー及び J E R A の債務の履行の見込みについては、問題ないと判断しております。

3. 本件分割に係る割当ての内容の算定の考え方

東京電力フュエル&パワーが J E R A へ承継させる本件事業、ならびに中部電力が J E R A へ承継させる既存燃料事業（上流・調達）、既存海外発電・エネルギーインフラ事業及び株式会社常陸那珂ジェネレーションの実施する火力発電所のリプレース・新設事業（以下、「本件事業（中部電力）」といいます）の価値評価について、各々の事業計画の確認及び精査を踏まえ、東京電力フュエル&パワー及び中部電力で慎重に協議を重ね、東京電力フュエル&パワーに割当てられる株式の数が、本件吸収分割により J E R A に承継される本件事業の価値に見合うものとして合意しました。なお、かかる割当ての根拠となった本件事業及び本件事業（中部電力）の価値評価額については、ファイナンシャルアドバイザーにて、財務的見地から妥当であることを確認しております。

4. 本件吸収分割の当事会社の概要

	分割会社 (平成 28 年 3 月 31 日現在)	承継会社 (平成 28 年 3 月 31 日現在)
(1) 商号	東京電力燃料・火力発電事業 分割準備株式会社	株式会社 J E R A
(2) 所在地	東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 3 号	東京都中央区日本橋二丁目 7 番 1 号
(3) 代表者の 役職・氏名	代表取締役社長 佐野 敏弘	代表取締役社長 垣見 祐二
(4) 事業内容	電気事業 等	燃料事業および国内外発電事 業 等
(5) 資本金	245 百万円	5,000 百万円
(6) 設立年月日	平成 27 年 4 月 1 日	平成 27 年 4 月 30 日
(7) 発行済株式数	100,000 株	9,096,000 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主及び 持株比率	東京電力株式会社 100%	東京電力燃料・火力発電事業 分割準備株式会社 50% 中部電力株式会社 50%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
	平成 28 年 3 月期	平成 28 年 3 月期 (連結)
純資産	10,285 百万円	73,535 百万円
総資産	10,318 百万円	102,005 百万円
1 株当たり純資産	102,855.35 円	7,638.14 円
売上高	15 百万円	53,976 百万円
営業利益	△27 百万円	4,250 百万円
経常利益	△27 百万円	4,452 百万円
当期純利益 (親会社株主 に帰属する当期純利益)	△28 百万円	3,346 百万円
1 株当たり当期純利益	△289.53 円	668.67 円

(注) 平成 28 年 4 月 1 日付で、東京電力燃料・火力発電事業分割準備株式会社は東京電力フュエル&パワー株式会社に、東京電力株式会社は東京電力ホールディングス株式会社に、それぞれ商号変更を行っております。

5. 東京電力フュエル&パワーが分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

既存燃料事業 (上流・調達) , 既存海外火力 I P P 事業及び株式会社常陸那珂ジェネレーションの実施する火力発電所のリプレース・新設事業

(2) 分割する部門の経営成績 (平成 28 年 3 月期)

本件事業については、平成 28 年 4 月 1 日に東京電力ホールディングス株式会社 (旧 : 東京電力株式会社) より東京電力フュエル&パワー (旧 : 東京電力燃料・火力発電事業分割準備株式会社) に承継された事業であることから、東京電力フュエル&パワーにおける平成 28 年 3 月期の売上高はございません。

※参考 : 東京電力ホールディングス株式会社における、平成 28 年 3 月期の本件事業に係る売上高は 211 億円となります。

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額（平成 28 年 7 月 1 日見込み）

資産		負債	
項目	金額	項目	金額
流動資産	23 百万円	流動負債	933 百万円
固定資産	109,422 百万円	固定負債	—
合計	109,445 百万円	合計	933 百万円

(注) 平成 28 年 7 月 1 日の見込額を記載しているため、実際に承継する資産の金額は、上記から変動する可能性があります。

6. 本件吸収分割後の分割会社の状況（平成 28 年 7 月 1 日現在（予定））

	分割会社
(1) 商号	東京電力フュエル&パワー株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区内幸町一丁目 1 番 3 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐野 敏弘
(4) 事業内容	電気事業 等
(5) 資本金	30,000 百万円
(6) 決算期	3 月 31 日

7. 本件吸収分割後の承継会社の状況（平成 28 年 7 月 1 日現在（予定））

	承継会社
(1) 商号	株式会社 J E R A
(2) 所在地	東京都中央区日本橋二丁目 7 番 1 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 垣見 祐二
(4) 事業内容	燃料事業および国内外発電事業 等
(5) 資本金	5,000 百万円
(6) 決算期	3 月 31 日

8. 今後の見通し

本件吸収分割が当社の連結業績に与える影響は軽微です。

以 上